

平成23年度科学・技術関係予算についての意見募集結果  
(27141：次世代構造部材創製・加工技術開発)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	3件
改善・見直しをした上で推進すべき	件
推進すべきではない	件
その他	件
合計	3件

【主なご意見】

耐熱性の高いニッケル基超合金に代わる新しい材料として、SiC セラミックスで構成された CMC (セラミックス基複合材料) が開発されている。CMC は耐熱性にすぐれるとともに、大きな材料強度をもつセラミックス基複合材料であり、将来、航空宇宙分野をはじめ広い分野で利用されることが期待される次世代構造部材である。

本施策は、航空機エンジンや機体の構造部材を創製し、また、その加工技術を高度化することにより、軽量かつ高強度、高耐熱性など優れた性能を備えた先進材料の応用展開を図るものである。航空機や高速車両などの軽量化が達成されれば、運輸エネルギーの高効率利用が期待でき、CO2 排出削減など環境への効果も高い。我が国の産業競争力を強化するためにも、本施策は積極的に推進されるべきである。

これまでの日本を支えてきたのはモノ作りであり、この施策はすべての分野を下支えする技術に関するものであり、推進は必須である。